

※受付 年 月 日

特別障害者手当再認定届

認定を受けようとする者	①(ふりがな)氏名・性別 Ⓜ		男・女
	②生年月日	明治・大正 昭和・平成	年 月 日	満 歳
	③住所			
他制度の適用状況	⑤障害基礎年金・老齢年金、遺族年金等の受給状況	1 受給している 2 支給停止されている 3 申請中	} 年金等の種類 () 証書記号番号 () 年金等の種類 () 証書記号番号 ()	
	⑥身体障害者手帳の所有状況	1 あり { 番号() 等級() 障害名() } 2 なし		
⑦施設への入所状況	1 提出日現在 ア 入所している() イ していない 2 前回の現況届など以降、これまでに入所していた場合 ア 施設名() イ 期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで			
⑧病院等への入院状況	1 提出日現在 ア 入院している(年 月 日から) イ していない 2 前回の現況届など以降、これまでに入院していた場合 ア 医療機関名() イ 期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで			
⑨口座振込払の振込先銀行等及び口座番号	[普通 当座]			
⑩その他				
関係書類を添えて、特別障害者手当の再認定届を提出します。				
令和 年 月 日				
氏 名 Ⓜ				
様				
※ 認定下	年 月 日	※ 備考		
(支給開始 年 月)				

町村收受印	(総合)振興局收受印	町村再收受印	(総合)振興局再收受印

◎ ①、②、⑦、⑧及び提出者欄は、必ず記載してください。
◎ それ以外の欄は、当初申請時等と変更のある場合に記載してください。
◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎ 字は楷書ではつきり書いて下さい。
◎ ※の欄は記入しないでください。

注意

- 1 ⑤の欄は、障害年金、老齢年金、遺族年金等他制度による公的年金等の受給状況について、該当するものを○で囲んでください。
なお、1から3までのいずれかに該当するときは、()内に「公的年金等」から該当する記号を記入し、その年金の種類(障害基礎年金、福祉手当、老齢年金、遺族年金等)具体的に記入してください。「公的年金等」を2つ以上受けているときは、それぞれ記入してください。
- 2 ⑥の欄は、身体障害者手帳の所持の有無について、該当するものを○で囲んでください。
なお、手帳を持っているときは、()内にその内容を記入してください。
- 3 ⑦の欄は、身体障害者療養施設、身体障害者更生施設、精神薄弱者更生施設、特別養護老人ホーム等の施設に入所しているかどうかについて、該当するものを○で囲んでください。
なお、入所しているときは、()内に施設の種類を記入してください。
- 4 ⑧の欄は、病院又は診療所入院しているかどうかについて、該当するものを○で囲んでください。
なお、入院しているときは、()内に入院した年月日を記入してください。

公的年金等

- イ 福祉手当
- ロ 国民年金
- ハ 厚生年金保険の年金
- ニ 船員保険の年金
- ホ 恩給
- ヘ 国家公務員共済組合の年金
- ト 条例による地方公務員の年金
- チ 地方公務員共済組合、地方団体関係団体職員共済組合、地方議会議員共済会、又は旧市町村職員共済組合の年金
- リ 日本私立学校振興・共済事業団の年金
- ヌ 農林漁業団体職員共済組合の年金
- ル 国会議員互助年金
- ヲ 日本製鉄八幡共済組合の年金
- ワ 執行官の恩給
- カ 旧令による共済組合等からの年金受給者のために国家公務員共済組合連合会が支給する年金
- ヨ 戦傷病者、戦没者遺族の年金又は給与金
- タ 未帰還者の留守家族手当
- レ 労働者災害補償制度の年金
- ソ 国家公務員災害補償制度の年金
- ツ 公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償制度の年金
- ネ 地方公務員災害補償制度の年金
- ナ 原子爆弾被弾者に対する援護に関する法律に基づく介護手当